

## 全員協議会会議録(平成22年6月11日開催)

- I 日時 平成22年6月11日(金) 13時～13時58分  
II 場所 滝沢村役場 4階 中会議室  
III 出席者 議長 角掛邦彦、副議長 川原 清  
議員 相原孝彦議員他19名  
村当局 柳村村長、松川副村長、盛川教育長、佐野峯企画総務部長、及川都市  
整備部長、湯沢都市計画課長、平賀都市計画課総括主査  
事務局 太田局長、高橋次長、杉村主査

### IV 協議

- 1 開 会 太田局長
- 2 挨拶

角掛議長…ご苦勞様です、6月定例会の1週間前の全員協議会を開かしていただきます。本日11時から、明日はチャグチャグ馬コ行進が開催されますが、前日祭としてチャグチャグ馬コ写真撮影会に出席してまいりました。例年に比べまして園児・児童・一般観光客が多く訪れており、和やかなうちに盛会裏に写真撮影会が行われておりました。また、先般議会運営委員会の方で視察等を行ってまいりましたが、他議会に置かれましても活性化・改革等に取り組んでおりました。当議会の方も議員各位のご協力の元に進めていただきたいと思います。午前中に議会運営委員会が開催されて、6月定例会について様々ご協議いただきました。本日は、暑いところではありますが、協議のほど宜しくお願ひしたい。

柳村村長…ご苦勞様です。昨日、国体の県準備委員会が開催され、その席上に置いて開催市町村に対して国体旗が贈呈されました。議長にも会議に同席していただきましたが国体旗を披露したいと思います。この国体旗につきましては、明後日の村民体育祭の開会式で村民の皆様にご披露したいと思います。その後しばらくの間、役場1階村民ホールに飾りたいと思います。是非、国体に向けての士気を高揚して行ければと思っておりましたので宜しくお願ひします。尚、今年ミニ国体が開催されますが、女子サッカー競技が滝沢村で開催されます。8月13日から3日間のお盆の時期であります。皆さんからの応援を頂ければと思っております。続きまして、例年今の時期にお諮りして提出しております知事への要望が、今年から要綱が変わりまして広域振興局体制移行により知事直接でなく広域振興局長対応になりました。要望につきましては皆様と相談しながら実施してまいりたいと思いますので宜しくお願ひします。本日は、2件の説明事件をお願いしておりましたが、1件目は、室小路地区の区画整理事業の進捗状況について、今後換地処分を終了に伴う住所変更事務が発生してまいります。時期は平成22年10月9日より住所の変更が行われることとなりますので、これまでの経過と合わせて説明させていただきます。続きまして、巢子駅線道路築造事業についてありますが、これまで地権者等々と鋭意努力してまいりましたが、昨年の1月に県収用委員会に明渡し裁決の執行停止の申立をしており、その結果が出て明渡し期限は6月16日となっておりますので今までの経過をご説明させていただきます。以上、村報告事項は2件ですので宜しくお願ひします。

### 3 説明事件

#### (1) 村報告事項

##### ① 室小路地区区画整理事業の進捗状況について

(説明員：及川部長、湯沢課長、平賀総括主査)

・今後の事業推進スケジュール

- ・換地計画業務（6月）
- ・組合員への説明（6月21日～7月中旬）
- ・換地処分（10月～11月予定）
- ・住所変更事務（10月～11月予定）
- ・対象世帯約420世帯、対象者約1,200人、法人約10社
- ※住民基本台帳システムの変更、対象となる住民及び法人への周知
- ・区画整理登記事務（10月～11月予定）
- ・清算金徴収・交付（平成22年11月～平成24年2月予定）
- ・組合解散認可申請（平成24年3月予定）

※以上を踏まえて、資料により細部にわたり説明がなされた。

---

<質疑>

佐々木議員…組合員で賦課金の納付の最高額は。

平賀総括主査…その件は、個人のプライバシーの関係がありますので発言を控えさせていただきます。

佐々木議員…個人の名前ではなく、金額を知りたい。

平賀総括主査…約3,000万円程になっております。

---

② 巣子駅線道路築造事業について

（説明員：及川部長、湯沢課長）

1 事業の概要

- (1) 工事概要 全工事 改良舗装L=200m (W=20m)
- (2) 進捗状況 残工事 改良舗装L= 80m (W=20m)
- (3) 遅延要因 地権者1名に対して用地取得の交渉が難航したため。

2 これまでの経緯

- (1) 巣子駅線道路は平成16年3月2日に都市計画事業の認可を受ける。地権者1名の方には補償額が折り合わず不調に終わった。
- (2) 協議を重ねてきたが、進展が見られないことから、平成21年1月27日に県収用委員会に法に基づき採決申請等を行った。
- (3) 権利取得の時期及び明渡しの期限(平成22年6月16日)の裁定

※以上を踏まえて、資料により細部にわたり説明がなされた。

---

<質疑>

川原副議長…一つは、今後のスケジュールは。二つ目は、今後話し合いが出来る状況にあるのか。三つ目は、最近動きがありまして、前村長等が檢察審査会で不起訴等が出た訳で、今後の動きを含めてどうなるのか。

及川部長…一つは、今後の見通しについては、明渡し期限までに明渡しが無い場合は、直ちに県の方に代執行を求めます。それから先は、県の判断になりますから村からの発言は控えさせていただきます。皆様にご不便をおかけしている事から、年内に出来る限りの努力をさせていただきます。権限は県に有る事をご理解願いたい。話し合いが出来ないのかについては、合意が出来なかった大きな理由は補償額で2月に収用委員会に示された金額

を村では受け入れまして、任意交渉は打ち切りましたので補償交渉での話し合いは無いと認識しております。収用委員会から示されておりますので新たな交渉はありません。檢察審査会の件は、今回の街路事業とは違う場所ですので巢子駅線とは関係ありませんので発言を控えたい。

川原副議長…県の判断待ちとのことですが、ごり押しで進めて行けば禍根を残すと思います。今まではこんな事が無かった訳ですから県内でも事例は多くない、私の記憶では昭和44年の盛岡市の開運橋通りの件くらいかと記憶しております。村として今後において禍根を残すことになるので見解は。

及川部長…任意交渉で円満解決を望みましたが、約3年程誠心誠意交渉を行ってまいりましたが、あくまでも補償費についてご理解を得られなかったので第三者である収用委員会に委ねた訳です。それに従い坦々と進めるだけです。現在、一日約1,000人の人に迷惑をおけておりますので、心苦しく思っておりますので、正常な状態で執行して行くこととなります。

柳村村長…収用委員会に委ねてから一度和解案が提出されました。私達としては、相手方が了解したと判断しましたが、結果的に相手方が拒否したとの経緯もありました。チャンスとしては、その部分でありましたが、明渡しの裁決が出されても 私たちは補償金額を供託して、従って代金を払っておりますので16日以降は速やかに土地を村の物として登記します。その後については、土地が村の物になりますので早く建物を撤去して下さいとのお願いになる訳ですので、代執行を県にお願いすることとなります。従ってこれまでも何度も話し合いや合意のチャンスがあった訳ですが、ここに至っては坦々と進む意外にないと思っております。

武田猛議員…平成22年6月4日に地権者が行政事件訴訟法に基づき平成22年4月22日付けで明渡裁決の執行停止について、盛岡地裁へ申立てしたのを取り下げたとしているが、明渡を認めたと捉えるのか。

及川部長…申立てした方の事情があると思っておりますので、私達としては解りません。

---

【暫時休憩 14:17~14:25】

(2) 議会関係事項

①平成22年第24回滝沢村議会定例会の議会運営報告について

山谷議会運営委員長より、議会運営委員会報告書により説明がなされた。

---

<質疑>

なし

---

②平成22年度議会関係6月補正予算について

太田事務局長より、資料により説明がなされた。

---

<質疑>

川原副議長…委託料の関係で議会の50年史を編さんして感じたんですが、昭和20年から昭和23・24年頃の文書が非常に紙の質が悪い、保存が効かない藁半紙で悪い部分をCDに落とすことが出来ないか。

太田局長…委託の中で、他の自治体の中でも同様の事例で取り組んでおりますので、事例をお聞きしながら希望に沿うように努めてまいります。

角掛議長…委託事業を進める中で中間報告等もあると思っておりますので、進める中で

事業費の動きも出ると思うので、その中で状況等を説明します。

③その他

平成22年度要望事項について

太田事務局長より、資料により説明がなされた。

国要望4件（一部修正・原案継続各2件）、県要望1件（道路整備関連事業の促進6路線・9ヶ所）

<質疑>

山本議員…縦貫自動車道のスマートインターチェンジ事業は宜しいんですが、地元負担が20億くらいと聞いているが準備出来るのか。

太田局長…事業費の詳細については承知しておりません。スマートインターについては国交省で推奨している関係から、本村に適地があると言う事から事業を進めて行く事になっております。ただ、事業費については把握しておりません。

山本議員…当局が進めるのですから、財源の裏付けがあると思いますが、他でやっているところでは20億円くらい掛かっていると聴いているが、負担金の見通しを付けてやっているのか。確かに必要なのは理解出来ますので。

太田局長…事業費については、担当部署より確認します。

長内議員…関連してスマートインターの敷地は、どこを指しているのか。

【暫時休憩 13:40~13:45】

角掛議長…只今、担当課の出席をお願いしておりますので、その間に事務連絡を太田局長より説明させますが、いかがでしょうか。

議員一同…異議なし

太田局長…①「滝沢地域社会に関するアンケート調査結果」が取りまとめた報告書を本日配布致します。②「新団体補償制度」の加入及び脱退について事務局に報告をお願いします。③「第43回町村議会夏季議員大学講座」参加申込みを6月25日までに事務局に報告をお願いします。④全協終了後に第1委員会室で「滝沢村政調査会理事会」を開催しますので、理事の方は出席してください。

湯沢都市計画課長…スマートインターについては、昨年度岩手県の方に無いために国の方で調査いたしまして、地区は滝沢宇大久保地区で室小路の街路のファミリーマートと主要地方道盛岡環状線のホープクリーニングもりおか工場から東北自動車道のボックスの接点付近が候補地です。金額については、概算で5億円程度となっております。スマートインターの料金所までは公団で主要道路からのアクセスについては地元の自治体が費用負担する形となっております。村では街路整備に合わせまして進めたいと考えております。概算で5億円程度です。内容は本線から出るかたちです。

山谷議員…5億円と言っているが、この類の工事は増額になるのがほとんどであるので精査すべき案件と考えます。

湯沢課長…5億円と言いましたが、国の交付金を導入しながら進めてまいりたいと考えております。

長内議員…アクセス道路についてはしっかりと地域の意見を聴いてもらいたい。環状線が整備されていない状況もありますので。

湯沢課長…地元の協議会を作りながら進めてまいりたい。

山谷議員…地元の協議会と言っているが、説明の順序が逆ではないか。

湯沢課長…現在、国の方で調査している段階ですので、今後は県の方の調査を実施していくので、それを受けながら国交省の認可前に造り方について、地元協議会を設置して協議していく形になっておりますので、そこで詰めてまいりたい。

武田猛議員…環状線の渋滞緩和の話がないが渋滞緩和の話とは違うのか。

湯沢課長…ある程度目的として、交通の円滑化とか地域活性化と緊急車輛の通過と企業誘致などが挙げられる。国の調査では滝沢村が費用体効果が高い結果が出ております。費用体効果で1.5あれば良いと言っているが、滝沢村は調査で3.9の調査結果が出ております。

角掛議長…統一要望については、事後報告の形になりました。新規の部分について概略的説明をしていただきました。統一要望として提出することをご了解願いたい。

議員一同…異議なし

---

4 閉 会 太田局長 (終了13時58分)